

感染症発生動向調査週報

2019年13週(03月25日～03月31日)

2019年04月04日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	44	1.07	-	-	2	0.08	44	1.83	76	3.17	10	0.42
中北	16	1.14	-	-	1	0.13	8	1.00	26	3.25	7	0.88
中北峡北	3	0.38	-	-	-	-	17	3.40	16	3.20	-	-
峡東	7	1.00	-	-	-	-	2	0.50	5	1.25	-	-
峡南	1	0.33	-	-	-	-	-	-	9	4.50	-	-
富士・東部	17	1.89	-	-	1	0.20	17	3.40	20	4.00	3	0.60

【警報レベル(開始～終息)】

30～10

3～1

8～4

20～12

2～1

【注意報レベル】

10

1

2019年13週(03月25日～03月31日)コメント

インフルエンザの患者報告数は、全ての保健所管内で警報・注意報レベルを下回っています。しかし、県全域では未だインフルエンザの流行期にあるため、引き続き感染に対する注意が必要です。インフルエンザの予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考にして下さい。

水痘は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数がやや多くなっています。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で「水ぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせください。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で報告数がやや多くなっています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

○山梨県集計(2019年13週(03月25日～03月31日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.17 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.83 / 定当
インフルエンザ	1.07 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年13週(03月25日～03月31日))

感染性胃腸炎	峡南	4.50 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	3.40 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	富士・東部	3.40 / 定当
インフルエンザ	富士・東部	1.89 / 定当

2019年13週(03月25日～03月31日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.13	8	0.33	7	0.29	-	-
中北	-	-	1	0.13	2	0.25	-	-
中北峡北	2	0.40	3	0.60	1	0.20	-	-
峡東	-	-	1	0.25	4	1.00	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	3	0.60	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

2019年13週(03月25日～03月31日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.13	-	-	2	0.22	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	3	0.60	-	-	1	0.50	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

2019年13週(03月25日～03月31日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	4	0.40	-	-	1	0.10
中北	2	0.67	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

感染症発生動向調査週報

2019年14週(04月01日～04月07日) 2019年04月11日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	47	1.15	3	0.13	-	-	26	1.08	79	3.29	13	0.54
中北	4	0.80	-	-	-	-	-	-	18	6.00	-	-
中北峡北	-	-	1	0.20	-	-	7	1.40	6	1.20	-	-
峡東	11	1.57	1	0.25	-	-	1	0.25	12	3.00	3	0.75
峡南	2	0.67	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	25	2.78	-	-	-	-	9	1.80	26	5.20	8	1.60
甲府市	5	0.56	1	0.20	-	-	9	1.80	14	2.80	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年14週(04月01日～04月07日)コメント

急性出血性結膜炎は中北保健所峡北支所管内で警報レベルとなりました。エンテロウイルスによって引き起こされる、突然の強い目の痛み、激しい出血症状を伴う結膜炎です。ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共用は避けましょう。

インフルエンザの患者報告数は、全ての保健所管内で警報・注意報レベルを下回っています。しかし、県全域では未だインフルエンザの流行期にあるため、引き続き感染に対する注意が必要です。インフルエンザの予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考にしてください。

水痘は富士・東部保健所管内で注意報レベルとなり、峡東保健所管内で報告数が増えています。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で「水ぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせください。

【今週の警報】: 急性出血性結膜炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】: 水痘(富士・東部保健所管内)

○山梨県集計(2019年14週(04月01日～04月07日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.29 / 定当
インフルエンザ	1.15 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.08 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年14週(04月01日～04月07日))

感染性胃腸炎	中北	6.00 / 定当
インフルエンザ	富士・東部	2.78 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	富士・東部	1.80 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	甲府市	1.80 / 定当

2019年14週(04月01日～04月07日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.13	12	0.50	6	0.25	-	-
中北	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	1	0.20	2	0.40	-	-	-	-
峡東	-	-	5	1.25	1	0.25	-	-
峡南	-	-	1	0.50	-	-	-	-
富士・東部	-	-	2	0.40	3	0.60	-	-
甲府市	2	0.40	2	0.40	1	0.20	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

2019年14週(04月01日～04月07日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.13	2	0.22	2	0.22	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	1	0.20	2	1.00	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	2	0.40	-	-	1	0.50	-	-	1	0.50
甲府市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	6～2		1～0.1		8～4					
【注意報レベル】	3									

2019年14週(04月01日～04月07日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	1	0.10	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50
甲府市	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

感染症発生動向調査週報

2019年15週(04月08日～04月14日) 2019年04月18日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	31	0.76	3	0.13	4	0.17	45	1.88	135	5.63	10	0.42
中北	-	-	-	-	-	-	1	0.33	17	5.67	2	0.67
中北峡北	2	0.25	1	0.20	3	0.60	13	2.60	12	2.40	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	12	3.00	3	0.75	-	-
峡南	5	1.67	-	-	-	-	-	-	5	2.50	-	-
富士・東部	18	2.00	-	-	1	0.20	6	1.20	65	13.0	6	1.20
甲府市	6	0.67	2	0.40	-	-	13	2.60	33	6.60	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年15週(04月08日～04月14日)コメント

水痘は富士・東部保健所管内で注意報レベルが継続しています。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で「水ぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせください。

インフルエンザは県全体の報告数が流行期の目安(定点当たり1.0)を下回ったことから、県内の流行シーズンは終息したと考えられます。しかし、峡南保健所管内、富士・東部保健所管内では依然として1.0を上回っており、引き続き感染に対する注意が必要です。

感染性胃腸炎、伝染性紅斑は富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

ゴールデンウィークに海外へ渡航される方は海外での感染症予防のため、厚生労働省ホームページ等によりあらかじめ渡航先の感染症流行状況を確認しておきましょう。また、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、病院受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:水痘(富士・東部保健所管内)

○山梨県集計(2019年15週(04月08日～04月14日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 5.63 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.88 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年15週(04月08日～04月14日))

感染性胃腸炎 富士・東部 13.0 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 峡東 3.00 / 定当

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年15週(04月08日～04月14日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	5	0.21	14	0.58	4	0.17	1	0.04
中北	-	-	2	0.67	-	-	-	-
中北峡北	2	0.40	3	0.60	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.25	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	6	1.20	2	0.40	1	0.20
甲府市	3	0.60	2	0.40	1	0.20	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年15週(04月08日～04月14日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	2	0.08	-	-	3	0.33	-	-	-	-
中北	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	2	1.00	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年15週(04月08日～04月14日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	1	0.10	-	-	2	0.20
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50
甲府市	-	-	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年16週(04月15日～04月21日) 2019年04月25日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	107	2.61	1	0.04	1	0.04	39	1.63	157	6.54	12	0.50
中北	15	3.00	-	-	-	-	2	0.67	41	13.7	-	-
中北峡北	37	4.63	1	0.20	1	0.20	10	2.00	5	1.00	-	-
峡東	4	0.57	-	-	-	-	6	1.50	14	3.50	4	1.00
峡南	4	1.33	-	-	-	-	-	-	5	2.50	-	-
富士・東部	30	3.33	-	-	-	-	11	2.20	53	10.6	6	1.20
甲府市	17	1.89	-	-	-	-	10	2.00	39	7.80	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年16週(04月15日～04月21日)コメント

伝染性紅斑は富士・東部保健所管内で警報レベルとなり、中北保健所峡北支所管内で報告数が多くなっています。伝染性紅斑はウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患で、「リンゴ病」とも言われます。潜伏期は10～20日で、発熱、関節痛、咽頭痛などがみられることもありますが、一般に予後は良好です。

水痘は、富士・東部保健所管内の注意報レベルは継続しており、新たに峡東保健所管内で注意報レベルとなりました。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

インフルエンザは県全体の報告数がやや増加し、インフルエンザ流行期の目安(定点当たり1.0)を再び上回りました。予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考にして下さい。

感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で、感染性胃腸炎(ロタウイルス)は甲府市保健所管内で報告数が多くなっています。これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

ゴールデンウィークに海外へ渡航される方は海外での感染症予防のため、厚生労働省ホームページ等によりあらかじめ渡航先の感染症流行状況を確認しておきましょう。また、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、病院受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】:伝染性紅斑(富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:水痘(峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

○山梨県集計(2019年16週(04月15日～04月21日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.54 / 定当
インフルエンザ	2.61 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.63 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1.30 / 定当
伝染性紅斑	1.21 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年16週(04月15日～04月21日))

感染性胃腸炎	中北	13.7 / 定当
インフルエンザ	中北峡北	4.63 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	富士・東部	2.20 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	甲府市	4.00 / 定当
伝染性紅斑	富士・東部	2.20 / 定当

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年16週(04月15日～04月21日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	6	0.25	29	1.21	4	0.17	-	-
中北	-	-	3	1.00	-	-	-	-
中北峡北	1	0.20	9	1.80	1	0.20	-	-
峡東	2	0.50	4	1.00	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	11	2.20	1	0.20	-	-
甲府市	3	0.60	2	0.40	1	0.20	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年16週(04月15日～04月21日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年16週(04月15日～04月21日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	1	0.10	-	-	13	1.30
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.50
峡東	1	0.50	-	-	2	1.00
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	1.00
甲府市	-	-	-	-	8	4.00

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年17週(04月22日～04月28日) 2019年05月08日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	159	3.88	2	0.08	8	0.33	48	2.00	143	5.96	14	0.58
中北	22	4.40	1	0.33	-	-	2	0.67	50	16.7	-	-
中北峡北	59	7.38	-	-	3	0.60	17	3.40	12	2.40	-	-
峡東	16	2.29	-	-	-	-	3	0.75	12	3.00	1	0.25
峡南	1	0.33	-	-	2	1.00	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	29	3.22	1	0.20	-	-	12	2.40	31	6.20	9	1.80
甲府市	32	3.56	-	-	3	0.60	14	2.80	35	7.00	4	0.80
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年17週(04月22日～04月28日)コメント

伝染性紅斑は中北保健所峡北支所管内で新たに警報レベルとなりました。富士・東部保健所管内の警報レベルは継続しており、峡東保健所管内、甲府市保健所管内で報告数が多くなっています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。潜伏期は10～20日で、発熱、関節痛、咽頭痛などがみられることもありますが、一般に予後は良好です。ワクチンはありませんので、感染予防のため、手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

水痘は、富士・東部保健所管内で注意報レベルが継続しています。ウイルスによって引き起こされる発疹性疾患で、「水ぼうそう」とも言われます。ワクチン接種による予防が可能ですので、詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

インフルエンザは県全体の報告数がやや増加傾向にあり、中北保健所峡北支所管内でやや多い報告数となっています。予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考にして下さい。

感染性胃腸炎は中北保健所管内で報告数が多くなっており、富士・東部保健所管内、甲府市保健所管内でやや多い報告数となっています。調理や飲食の前には十分な手洗いを心がけましょう。

ゴールデンウィークに海外へ渡航され、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、医療機関受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】: 伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】: 水痘(富士・東部保健所管内)

○山梨県集計(2019年17週(04月22日～04月28日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.96 / 定当
インフルエンザ	3.88 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00 / 定当
伝染性紅斑	1.25 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年17週(04月22日～04月28日))

感染性胃腸炎	中北	16.7 / 定当
インフルエンザ	中北峡北	7.38 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	3.40 / 定当
伝染性紅斑	中北峡北	2.20 / 定当

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年17週(04月22日～04月28日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	5	0.21	30	1.25	7	0.29	3	0.13
中北	1	0.33	2	0.67	-	-	-	-
中北峡北	3	0.60	11	2.20	1	0.20	-	-
峡東	-	-	4	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	8	1.60	2	0.40	3	0.60
甲府市	1	0.20	5	1.00	4	0.80	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年17週(04月22日～04月28日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	1	0.11	1	0.10	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年17週(04月22日～04月28日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	5	0.50
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.50
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	1.00
甲府市	-	-	-	-	2	1.00

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年18週(04月29日～05月05日) 2019年05月10日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	19	0.46	-	-	-	-	3	0.13	30	1.25	5	0.21
中北	3	0.60	-	-	-	-	-	-	19	6.33	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-
峡東	3	0.43	-	-	-	-	1	0.25	3	0.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	6	0.67	-	-	-	-	1	0.20	4	0.80	4	0.80
甲府市	7	0.78	-	-	-	-	-	-	3	0.60	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】		30～10					3～1		8～4		20～12	2～1
【注意報レベル】		10										1

2019年18週(04月29日～05月05日)コメント

伝染性紅斑は富士・東部保健所管内で警報レベルが継続しています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。潜伏期は10～20日で、発熱、関節痛、咽頭痛などがみられることもありますが、一般に予後は良好です。ワクチンはありませんので、感染予防のため、手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

感染性胃腸炎は中北保健所管内でやや多い報告数となっています。調理や飲食の前には十分な手洗いを心がけましょう。

ゴールデンウィークに海外へ渡航され、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、医療機関受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】:伝染性紅斑(富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:なし

○山梨県集計(2019年18週(04月29日～05月05日))で報告が多い疾病順
 感染性胃腸炎 1.25 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年18週(04月29日～05月05日))
 感染性胃腸炎 中北 6.33 / 定当

※定当:定常医療機関当たりの患者報告数

2019年18週(04月29日～05月05日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	1	0.04	5	0.21	1	0.04	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	5	1.00	1	0.20	-	-
甲府市	1	0.20	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年18週(04月29日～05月05日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	1	0.11	3	0.33	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-
甲府市	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年18週(04月29日～05月05日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	2	0.20
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.50
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年19週(05月06日～05月12日) 2019年05月22日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	9	0.22	2	0.08	1	0.04	23	0.96	97	4.04	8	0.33
中北	2	0.40	-	-	-	-	-	-	18	6.00	-	-
中北峡北	2	0.25	1	0.20	-	-	6	1.20	25	5.00	4	0.80
峡東	1	0.14	-	-	-	-	5	1.25	3	0.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
富士・東部	2	0.22	-	-	1	0.20	7	1.40	26	5.20	2	0.40
甲府市	2	0.22	1	0.20	-	-	5	1.00	24	4.80	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年19週(05月06日～05月12日)コメント

伝染性紅斑は新たに中北保健所峡北支所管内で警報レベルとなりました。また、富士・東部保健所管内の警報レベルは継続しており、甲府市保健所管内で報告数が多くなっています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。潜伏期は10～20日で、発熱、関節痛、咽頭痛などがみられることもありますが、一般に予後は良好です。ワクチンはありませんので、感染予防のため、手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

流行性角結膜炎は中北保健所峡北支所管内で報告数が多くなっています。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いを心がけ、タオルなどの共用は避けましょう。

ゴールデンウィークに海外へ渡航され、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、医療機関受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】:伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:なし

○山梨県集計(2019年19週(05月06日～05月12日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	4.04 / 定当
流行性角結膜炎	1.78 / 定当
伝染性紅斑	1.29 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年19週(05月06日～05月12日))

感染性胃腸炎	中北	6.00 / 定当
流行性角結膜炎	中北峡北	6.50 / 定当
伝染性紅斑	中北峡北	2.80 / 定当

※定当:定常医療機関当たりの患者報告数

2019年19週(05月06日～05月12日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	2	0.08	31	1.29	7	0.29	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	1	0.20	14	2.80	3	0.60	-	-
峡東	-	-	-	-	2	0.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	9	1.80	2	0.40	-	-
甲府市	-	-	7	1.40	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年19週(05月06日～05月12日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	16	1.78	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	13	6.50	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年19週(05月06日～05月12日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	4	0.40
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.50
峡東	-	-	-	-	3	1.50
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年20週(05月13日～05月19日) 2019年05月23日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	11	0.27	2	0.08	2	0.08	39	1.63	154	6.42	5	0.21
中北	-	-	-	-	-	-	2	0.67	20	6.67	-	-
中北峡北	8	1.00	-	-	-	-	11	2.20	26	5.20	1	0.20
峡東	1	0.14	-	-	-	-	5	1.25	8	2.00	-	-
峡南	-	-	-	-	1	0.50	2	1.00	6	3.00	-	-
富士・東部	1	0.11	2	0.40	-	-	8	1.60	33	6.60	4	0.80
甲府市	1	0.11	-	-	1	0.20	11	2.20	61	12.2	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年20週(05月13日～05月19日)コメント

伝染性紅斑は中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で警報レベルが継続しています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。潜伏期は10～20日で、発熱、関節痛、咽頭痛などがみられることもあります。一般に予後は良好です。ワクチンはありませんので、手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

感染性胃腸炎は甲府市保健所管内で報告数が多くなっています。感染性胃腸炎、感染性胃腸炎(ロタウイルス)の報告数が県全体でやや増加しています。感染予防のため、調理や飲食の前には十分な手洗いを心がけましょう。

【今週の警報】:伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:なし

○山梨県集計(2019年20週(05月13日～05月19日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.42 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.63 / 定当
伝染性紅斑	1.00 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年20週(05月13日～05月19日))

感染性胃腸炎	甲府市	12.2 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	2.20 / 定当
伝染性紅斑	中北峡北	2.80 / 定当

※定当:定ポイント医療機関当たりの患者報告数

2019年20週(05月13日～05月19日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	2	0.08	24	1.00	8	0.33	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	2	0.40	14	2.80	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.25	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	5	1.00	4	0.80	-	-
甲府市	-	-	3	0.60	3	0.60	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年20週(05月13日～05月19日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.13	-	-	4	0.44	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	2	0.40	-	-	3	1.50	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	1	0.50	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年20週(05月13日～05月19日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.30	-	-	7	0.70
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.50
峡東	-	-	-	-	3	1.50
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	2	1.00
甲府市	2	1.00	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年21週(05月20日～05月26日) 2019年05月30日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	13	0.32	6	0.25	4	0.17	40	1.67	132	5.50	5	0.21
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	16	5.33	-	-
中北峡北	2	0.25	-	-	1	0.20	14	2.80	34	6.80	-	-
峡東	3	0.43	-	-	-	-	6	1.50	6	1.50	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
富士・東部	3	0.33	6	1.20	-	-	14	2.80	37	7.40	3	0.60
甲府市	5	0.56	-	-	3	0.60	6	1.20	38	7.60	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年21週(05月20日～05月26日)コメント

伝染性紅斑は中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で警報レベルが継続しており、峡東保健所管内、甲府市保健所管内で報告数が増えています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。潜伏期は10～20日で、発熱、関節痛、咽頭痛などがみられることもありますが、一般に予後は良好です。ワクチンはありませんので、感染予防のため手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

急性出血性結膜炎は甲府市保健所管内で定点当たりの報告数が増えています。エンテロウイルスによって引き起こされる、突然の強い目の痛み、激しい出血症状を伴う結膜炎です。ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共用は避けましょう。

【今週の警報】: 伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】: なし

○山梨県集計(2019年21週(05月20日～05月26日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.50 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.67 / 定当
伝染性紅斑	1.67 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年21週(05月20日～05月26日))

感染性胃腸炎	甲府市	7.60 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	2.80 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	富士・東部	2.80 / 定当
伝染性紅斑	中北峡北	4.60 / 定当

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年21週(05月20日～05月26日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.13	40	1.67	7	0.29	4	0.17
中北	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	23	4.60	-	-	-	-
峡東	1	0.25	5	1.25	1	0.25	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	6	1.20	1	0.20	2	0.40
甲府市	2	0.40	6	1.20	5	1.00	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年21週(05月20日～05月26日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	2	0.08	1	0.11	5	0.56	-	-	2	0.20
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	2	1.00	-	-	-	-
甲府市	1	0.20	1	0.50	1	0.50	-	-	2	1.00
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年21週(05月20日～05月26日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	7	0.70
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	2	1.00
峡東	-	-	-	-	3	1.50
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	2	1.00

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年22週(05月27日～06月02日) 2019年06月06日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	2	0.05	1	0.04	8	0.33	38	1.58	127	5.29	2	0.08
中北	1	0.20	-	-	3	1.00	1	0.33	21	7.00	1	0.33
中北峡北	1	0.13	-	-	1	0.20	17	3.40	51	10.2	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	3	0.75	8	2.00	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	2	0.40	10	2.00	22	4.40	1	0.20
甲府市	-	-	-	-	2	0.40	7	1.40	23	4.60	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年22週(05月27日～06月02日)コメント

伝染性紅斑は中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しており、峡東保健所管内でも報告数が多くなっています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。ワクチンはありませんので、手洗いや咳エチケットを心がけ、感染予防に努めましょう。

咽頭結膜熱は中北保健所管内で報告数が多くなっています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎は中北保健所峡北支所管内で報告数がやや多くなっています。

これらの感染症予防のため、タオルなどの共用は避け、手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

【今週の警報】:伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】:なし

○山梨県集計(2019年22週(05月27日～06月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 5.29 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.58 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年22週(05月27日～06月02日))

感染性胃腸炎 中北峡北 10.2 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 3.40 / 定当

※定当:定点医療機関当たりの患者報告数

2019年22週(05月27日～06月02日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	10	0.42	22	0.92	5	0.21	-	-
中北	3	1.00	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	7	1.40	-	-	-	-
峡東	4	1.00	7	1.75	2	0.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	4	0.80	1	0.20	-	-
甲府市	3	0.60	3	0.60	2	0.40	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年22週(05月27日～06月02日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	1	0.04	-	-	5	0.56	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	5	2.50	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲府市	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年22週(05月27日～06月02日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	2	0.20	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	1	0.50
甲府市	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年23週(06月03日～06月09日) 2019年06月13日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	9	0.22	-	-	4	0.17	28	1.17	132	5.50	14	0.58
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	21	7.00	-	-
中北峡北	7	0.88	-	-	-	-	13	2.60	39	7.80	4	0.80
峡東	1	0.14	-	-	-	-	-	-	8	2.00	4	1.00
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	10	2.00	30	6.00	6	1.20
甲府市	1	0.11	-	-	4	0.80	5	1.00	29	5.80	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年23週(06月03日～06月09日)コメント

伝染性紅斑は中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しており、峡東保健所管内でも報告数が多くなっています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。小児にみられることが多く、ほとんどは軽症で自然に治りますが、関節炎がみられたり、妊婦が感染すると、胎児の異常や流産になることがあるので注意が必要です。

水痘は、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内で注意報レベルとなりました。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎は中北保健所峡北支所管内で報告数がやや多くなっています。これらの感染症予防のため、タオルなどの共用は避け、手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

【今週の警報】: 伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】: 水痘(峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

○山梨県集計(2019年23週(06月03日～06月09日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 5.50 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.17 / 定当
 伝染性紅斑 1.08 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年23週(06月03日～06月09日))

感染性胃腸炎 中北峡北 7.80 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 2.60 / 定当
 伝染性紅斑 中北峡北 3.20 / 定当

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年23週(06月03日～06月09日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	14	0.58	26	1.08	11	0.46	2	0.08
中北	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	1	0.20	16	3.20	1	0.20	-	-
峡東	8	2.00	4	1.00	4	1.00	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	3	0.60	4	0.80	-	-
甲府市	4	0.80	3	0.60	2	0.40	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年23週(06月03日～06月09日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	1	0.04	-	-	7	0.78	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	6	3.00	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年23週(06月03日～06月09日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	3	0.30
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.50
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	2	1.00

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年24週(06月10日～06月16日) 2019年06月20日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	4	0.10	-	-	4	0.17	44	1.83	100	4.17	9	0.38
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	21	7.00	-	-
中北峡北	3	0.38	-	-	1	0.20	11	2.20	25	5.00	3	0.60
峡東	-	-	-	-	-	-	3	0.75	9	2.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	0.40	20	4.00	19	3.80	6	1.20
甲府市	1	0.11	-	-	1	0.20	10	2.00	23	4.60	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年24週(06月10日～06月16日)コメント

伝染性紅斑は中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しており、中北保健所管内、峡東保健所管内でも報告数が多くなっています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。小児にみられることが多く、ほとんどは軽症で自然に治りますが、関節炎がみられたり、妊婦が感染すると、胎児の異常や流産になることがあるので注意が必要です。

水痘は、富士・東部保健所管内で注意報レベルが継続しています。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。ワクチン接種による予防が可能ですので、詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。また、手足口病は甲府市保健所管内で報告数が多くなっています。

これらの感染症予防のため、手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

【今週の警報】: 伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】: 水痘(富士・東部保健所管内)

○山梨県集計(2019年24週(06月10日～06月16日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 4.17 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.83 / 定当
手足口病 1.13 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年24週(06月10日～06月16日))

感染性胃腸炎 中北 7.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 富士・東部 4.00 / 定当
手足口病 甲府市 2.80 / 定当

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年24週(06月10日～06月16日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	27	1.13	18	0.75	6	0.25	3	0.13
中北	-	-	3	1.00	-	-	-	-
中北峡北	-	-	5	1.00	2	0.40	-	-
峡東	7	1.75	4	1.00	-	-	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	6	1.20	3	0.60	3	0.60	-	-
甲府市	14	2.80	3	0.60	1	0.20	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年24週(06月10日～06月16日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	3	0.33	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年24週(06月10日～06月16日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年25週(06月17日～06月23日) 2019年06月27日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	1	0.04	7	0.29	20	0.83	113	4.71	7	0.29
中北	-	-	-	-	1	0.33	-	-	17	5.67	-	-
中北峡北	-	-	-	-	2	0.40	5	1.00	15	3.00	3	0.60
峡東	-	-	-	-	-	-	2	0.50	9	2.25	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-
富士・東部	-	-	-	-	3	0.60	6	1.20	43	8.60	3	0.60
甲府市	-	-	1	0.20	1	0.20	7	1.40	27	5.40	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年25週(06月17日～06月23日)コメント

伝染性紅斑は中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しており、新たに峡東保健所管内で警報レベルとなりました。また、中北保健所管内、富士・東部保健所管内、甲府市保健所管内で報告数が増えています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。小児にみられることが多く、ほとんどは軽症で自然に治りますが、関節炎がみられたり、妊婦が感染すると、胎児の異常や流産になることがあるので注意が必要です。

手足口病は峡東保健所管内で報告数が増え、中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で報告数が増えています。手足口病は、ウイルスの感染によって口の中や、手足などに水疱性の発疹が出る感染症で、子どもを中心に主に夏に流行します。感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染(便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染すること)が知られており、比較的長い期間、便からウイルスが排泄されることがあるので注意が必要です。

これらの感染予防のため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共用は避けましょう。

【今週の警報】:伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内)

【今週の注意報】:なし

○山梨県集計(2019年25週(06月17日～06月23日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	4.71 / 定当
伝染性紅斑	1.42 / 定当
手足口病	1.25 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年25週(06月17日～06月23日))

感染性胃腸炎	富士・東部	8.60 / 定当
伝染性紅斑	峡東	2.50 / 定当
手足口病	峡東	2.00 / 定当

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年25週(06月17日～06月23日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	30	1.25	34	1.42	8	0.33	-	-
中北	4	1.33	3	1.00	-	-	-	-
中北峡北	8	1.60	7	1.40	1	0.20	-	-
峡東	8	2.00	10	2.50	4	1.00	-	-
峡南	1	0.50	-	-	-	-	-	-
富士・東部	5	1.00	5	1.00	3	0.60	-	-
甲府市	4	0.80	9	1.80	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年25週(06月17日～06月23日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	1	0.04	-	-	4	0.44	1	0.10	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	1	0.50	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年25週(06月17日～06月23日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.30	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	1	0.50
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

感染症発生動向調査週報

2019年26週(06月24日～06月30日) 2019年07月04日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	3	0.13	13	0.54	24	1.00	84	3.50	11	0.46
中北	-	-	-	-	-	-	2	0.67	18	6.00	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	5	1.00	12	2.40	4	0.80
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-
富士・東部	-	-	-	-	11	2.20	9	1.80	31	6.20	6	1.20
甲府市	-	-	3	0.60	2	0.40	8	1.60	19	3.80	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2019年26週(06月24日～06月30日)コメント

伝染性紅斑は中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内で警報レベルが継続しており、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。伝染性紅斑は「リンゴ病」とも言われ、ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患です。小児にみられることが多く、ほとんどは軽症で自然に治りますが、関節炎がみられたり、妊婦が感染すると、胎児の異常や流産になることがあるので注意が必要です。

水痘は、富士・東部保健所管内で注意報レベルとなりました。また、中北保健所峡北支所管内で報告数がやや多くなっています。水痘はウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

手足口病は中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっており、甲府市保健所管内で報告数がやや多くなっています。また、咽頭結膜熱は富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。

これらの感染症予防のため、咳エチケットや十分な手洗いを心がけ、タオルの共用は避けましょう。

【今週の警報】: 伝染性紅斑(中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内)

【今週の注意報】: 水痘(富士・東部保健所管内)

○山梨県集計(2019年26週(06月24日～06月30日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.50 / 定当
手足口病	1.75 / 定当
伝染性紅斑	1.25 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00 / 定当

○保健所別で報告が多い疾病順(2019年26週(06月24日～06月30日))

感染性胃腸炎	富士・東部	6.20 / 定当
手足口病	中北峡北	3.00 / 定当
伝染性紅斑	中北峡北	2.20 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	富士・東部	1.80 / 定当

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年26週(06月24日～06月30日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	42	1.75	30	1.25	8	0.33	5	0.21
中北	8	2.67	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	15	3.00	11	2.20	4	0.80	2	0.4
峡東	-	-	5	1.25	1	0.25	-	-
峡南	-	-	1	0.50	-	-	-	-
富士・東部	11	2.20	8	1.60	1	0.20	3	0.60
甲府市	8	1.60	4	0.80	2	0.40	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		5～2		2～1				6～2
【注意報レベル】								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年26週(06月24日～06月30日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	3	0.13	-	-	5	0.56	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	1	0.20	-	-	2	1.00	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	2	1.00	-	-	-	-
甲府市	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
【警報レベル(開始～終息)】		6～2		1～0.1		8～4				
【注意報レベル】		3								

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数

2019年26週(06月24日～06月30日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
山梨県	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-
甲府市	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

※定当: 定点医療機関当たりの患者報告数